

当協会会員事業場より2工事が受賞

## 平成24年度安全衛生表彰事業場

### 愛知労働局長 優良賞

(株)竹中工務店名古屋支店  
愛知大学名古屋校舎(ささしま)新築  
工事(第1期)

(所在地:名古屋市中区平池町4丁目60番6及び  
60番8、表彰を受けた作業所は西監督署管内)



事業内容および安全衛  
生対策上の問題点  
当該建物は、一辺10  
0mの敷地いっぱい

上11階の講義棟と地上10階の厚生棟を建設し、2棟の間にウェーブアーチ状(三次元曲面)のガラス屋根を架けたキャンパスモジュールを設置する、非常に施工難易度が高い工事でした。建築工事の工事期間は、2010年3月1日より2012年3月15日までの延べ24・5カ月に及び、その間の延べ労働者数は、123、691人を数えました。工事は事前計画を十分に

実施し、安全先取工法を積極的に採用すると同時に、墜落災害を撲滅するために、高所での安全帯使用を徹底する「安全帯ペナルティ制度」等の活動や職長会活動、セーフティコミュニケーション(声掛け運動)を充実させることで常に安全意識の高揚を図るよう努めました。

出来ました。これもひとえに愛知労働局・名古屋西労働基準監督署他関係者の皆様のご指導、ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。今後も安全活動にリスクアセスメント手法を有効に活用しながら職長会活動やセーフティコミュニケーションの活性化を図り、災害防止に努めていく所存です。(株)竹中工務店名古屋支店 佐藤文雄様にご協力いただきました)

### 厚生労働大臣 奨励賞

清水・銭高・青木あすなろ特定建設工事  
共同企業体

県道高速名古屋新宝線六番工区下部工事  
(所在地:名古屋市港区七番町2丁目11番1号、  
表彰を受けた作業所は南監督署管内)



「和」を築き「見せる現場」を「心・技・体」で  
プロ魂  
この度、厚生労働大臣

奨励賞を頂くことができました。ひとえに、労働基準行政、建設業労働災害防止協会愛知県支部等関係機関、また客先をはじめ工事関係者、近隣の皆様の方々のご指導、ご鞭撻、ご協力の賜物だと深く感謝しています。当工事は地上には主要幹線道路である「市道江川線」、地下には「地下鉄名港線」が全線に、また国道1号線と交差する箇所は「JR新幹線」と

3次元的に施工規制が生じる現場でした。工期は、3回の延伸を受けて平成24年2月29日まで約6年間に及ぶ工事となりました。「ものづくり」の場として「人と人の和」が重要です。そこに「信頼」関係を築けなくてはならないと思います。重要なのは「体(場)」です。場を作るためには「和」の想いが大切です。そこから現場に対する想い(心)

を持ち、よりよい方法(技)を見せられる! 発注者や近隣の方々を含めた関係者の想いを感じ取りながら「和」を築き「見せる現場」を目標とし、コストを削減してリスクアセスメントを実施して現場管理を行ってきた結果、全工期(511、880時間)無事故・無災害を達成できました。(清水建設(株)名古屋支店 新家忠彦様にご協力いただきました)